

(1) x^{n+1} を x^2-x-1 で割った商を $P_n(x)$ とおく.

$$x^{n+1} = (x^2-x-1)P_n(x) + a_n x + b_n$$

$$x^{n+2} = (x^2-x-1)P_{n+1}(x) + a_{n+1}x + b_{n+1}$$

$$\therefore x^{n+2} = x(x^2-x-1)P_n(x) + a_n x^2 + b_n x$$

$$= x(x^2-x-1)P_n(x) + a_n(x^2-x-1) + a_n x + a_n + b_n x$$

$$= (x^2-x-1)\{xP_n(x) + a_n\} + (a_n + b_n)x + a_n \quad \text{であるから}$$

$$a_{n+1} = a_n + b_n, \quad b_{n+1} = a_n$$

(2) 2 整数 A, B の最大公約数が 1 のとき A, B は互いに素である.

(i) $x^2 = x^2 - x - 1 + x + 1$ より $a_1 = 1, b_1 = 1$ であるから a_1, b_1 は正の整数で互いに素である

(ii-i) a_k, b_k は正の整数であると仮定する

$$a_{k+1} = a_k + b_k, \quad b_{k+1} = a_k \quad \text{より } a_{k+1}, b_{k+1} \text{ は正の整数である}$$

(i), (ii-i) より, 数学的帰納法により, a_n, b_n は正の整数である.

(ii-ii) a_k, b_k は互いに素であると仮定する.

α を 1 以外の正の整数, a'_{k+1}, b'_{k+1} を正の整数として, $a_{k+1} = \alpha a'_{k+1}, b_{k+1} = \alpha b'_{k+1}$ と書けるとすると

$$a_k = \alpha b'_{k+1}, \quad b_k = \alpha a'_{k+1} - \alpha b'_{k+1} = \alpha(a'_{k+1} - b'_{k+1}) \quad \text{と書ける}$$

これは a_k, b_k が互いに素であることに矛盾する.

よって a_{k+1}, b_{k+1} は互いに素である.

(i), (ii-ii) より, 数学的帰納法により, a_n, b_n は互いに素である.